

2019-2020年度

第2570地区

行田さくらロータリークラブ週報

国際ロータリー第2570地区ガバナーテーマ

- つなげる：未来へつなぐ 組織の未来へつなげる 組織運営を
個人の未来へつなげる 奉仕活動を
- 変化：変える（基本に返る） 不合理な事・不便な事に対処すると、
結果変化しなければならなくなる。

ガバナー 鈴木 秀 憲

会長方針 **ロータリーの縁「因縁果報」**

会長 川野 健 人

会幹編 川 野 健 人 樹
長事集 春 日 岡 健 人 樹
松 梁 瀬 雅 浩
神 田 由 里
渡 邊 日 出
時 田 昭 忠 彦

事務局 埼玉県行田市行田5-10
スリーハートビル3F

電話 048 (564) 3000番
例会日時 火曜日12:30~13:30
例会場 ホテルガーデンパレス
熊谷市佐谷田3248番地

電話 048 (525) 7777番

URL <http://www.gyoda-sakura.jp>
撮影：川野健人会員（忍川）
印刷：マツオカ印刷株式会社



第 2191 回（6 月 2 3 日）例会報告

- 点 鐘 川野健人 会長
- 会長報告 川野健人 会長
- 幹事報告 春日雅樹 幹事
- 表彰
 - ・国際ロータリー第2570地区 R L I 終了証
川野健人会長 春日雅樹幹事
 - ・ロータリー財団 ポールハリス 宮本伸子会員
- 出席状況報告 中村重継 委員
- ニコニコ報告 飯塚秀司 委員長
- 委員会報告
 - ・地区大会冊子紹介 国際ロータリー第2570地区
藤倉武地区幹事
 - ・さくら文化・環境委員会 橋本恭一委員
- 本日の卓話
国際ロータリー第2570地区
米山記念奨学委員会 島崎義春委員長
- 点 鐘 川野健人 会長

※巻末に【委員会報告】を掲載しております。

会長報告



川野健人 会長

皆様、こんにちは。6月に入り、新型コロナウイルスの感染が心配される中ですが、川野年度も、今日と今度の28日曜日の最終例会を残すのみとなりました。一年が長いようで、短かったような複雑な感じですよ。

さて本日は本来なら、新しい米山記念奨学生のテイチンさんのお披露目を兼ねた卓話を予定していましたが、マレーシアから帰国できないと言う事で、急遽、卓話者を誰にするか悩みました。実質、卓話としては、本日最後になるかと思いますが、皆さんご存知であったか、もしかすると忘れてしまったかもしれませんが、当クラブでは、ロータリー米山記念奨学委員会委員長をやっておられた方がいました。今年最後の委員長でもあり、今まで、日の目に浴びていなかった委員長をここで、輝いて頂きたいと思ひまして、清水の舞台から飛び降り気持ちで頼みました。

ただですが、実際、私達は米山については、日本独

自のものである事、そして毎年お金は出しているけど、どのような効果と言うか意義ある事なのか、勉強しなくてはいけないと感じます。本日は、矢澤さんに、問題を出すまで、意気込んでいますので、皆様宜しくお願い致します。

幹事報告



春日雅樹 幹事

6月20日(土) 那の津さんにて最後の会長幹事会がありました。

他クラブは、例会時間が30分のところやまだ例会をしていないなどクラブによってさまざま違いを感じるとともに当クラブは例会を開催できていることを光栄に思います。

来週6月28日(日)は川野・春日年度最終例会となっております。色々できず寂しいような良かったような…不思議な気持ちですが本当に1年早いと感じております。残すところ1回となりましたが大勢の参加宜しくお願い致します。

表彰



国際ロータリー第2570地区 RLI 終了証

川野健人会長 春日雅樹幹事



ロータリー財団 ポールハリス 宮本伸子会員

出席状況報告

中村重継 委員

会員数	出席対象者	出席者	メーキャップ	出席率
51名	47名	29名	1	64%

ニコニコ報告

飯塚秀司 委員長

川野会長 本日は、島崎義春ロータリー米山奨学委員長、卓話よろしくお願ひいたします。事前に私のLINEに投稿するのはやめてください。なんか誘導しているような感じがです。ちなみに、私は、心優しい「鬼滅の刃の竈門炭次郎」の頭にしたくて、赤く染めました。多少失敗していますが、心優しい私です。

春日幹事 6/28(日)最終例会で川野・春日年度も最終になります。宜しくお願い致します。

本日 島崎委員長 お願ひいたします。

長谷川会員 島崎さん 卓話楽しみにしています。

矢澤会員 島崎さん 7年間、米山 お疲れさまでした。

新井会員 ロータリー米山記念奨学委員長として3年間お疲れさまでした。

これからも、続けるとは思います。ご自由にどうぞ。

渡辺会員 誕生日祝い、ありがとうございました。

橋本恭一会員 先週は、クビアカツヤカミキリ駆除ご苦労様でした。

島崎会員 ①新型コロナの影響で予定のほとんどがキャンセル、Ultra Super 暇なので、小野不

由美さんの小説「一二国記」全13巻を完読いたしました。「裏切られてもいい、裏切って卑怯者になるよりずっといい！」

1巻目の中島陽子ちゃんのこの言葉に出会って素直に感動 クラブで一番、薄情で、ひねくれている。半田 太にこそ、読んでもらいたいと心の底から思いました。

②新型コロナウイルスで Ultra Super 暇シリーズ第二弾 今一番人気のアニメ「吾峠呼 世晴」さんの「鬼滅の刃」のDVD、全34話を鑑賞いたしました。「育手」「鱗滝 左近次」のもとで修業した、「遍く万象を照らす日輪を心に宿した少年」、主人公の「竈門 炭次郎」の心の優しさには何度も泣かされました。心の優しさのかけらもない矢澤さんには理解不能だと思います。

五十幡会員 地区のロータリー米山記念奨学委員長というのはガバナーの次に、ロータリーに多大な時間を割かれる、地区で一番忙しい委員長職です。月によってはガバナーよりロータリーに時間を取られることもあります。それを細井年度、鈴木年度と3年間もまっとうした功績は、称賛に値します。

行田さくらロータリークラブの誇りです。また、ガバナー月信用でも数多くの投稿をお願いしましたが、それも他の委員長の誰よりも素早い返信で、本当に助かりました。(会社で必要とされていなかっただけかも知れませんが・・・)

これからは会社に戻って、無くなってしまった自分の居場所を、もう一度探してください まずは、3年間お疲れさまでした！

藤倉会員 本年度もあと2回、地区幹事をさせて頂き大変お世話になりました。

田村会員 卓話楽しみにしています。

宮本会員 昨日夜、リモートで国際大会の分科会に参加してみました。面白かったです。

同文として、細井パストガバナー、横川会員、松本健一会員、田中清自会員、神田会員、田中利幸会員、阿部会員、鈴木会員、丑久保会員、長島会員、江口会員、飯塚会員、松岡会員、中村会員。

委員会報告



地区大会冊子紹介 国際ロータリー第2570地区
藤倉武 地区幹事



さくら文化・環境委員会 橋本恭一 委員

本日の卓話

国際ロータリー第2570地区

米山記念奨学委員会 島崎義春 委員長



【委員会報告】

クラブ管理運営委員会

親睦家族委員会 委員長 早崎敬

川野年度は年4回の例会を予定していました。9月ゆかた例会、12月クリスマス忘年会、3月観桜旅行、6月最終例会と行うはずでしたがコロナウイルスの影響で観桜旅行は中止、最終例会は予定を変更して行うという結果になってしまいました。

特に親睦家族委員会の一番メインの例会といっても過言ではない観桜旅行が中止になったことは一生懸命準備を進めてきただけに委員会メンバー全員が無念の気持ちでいっぱいです。だからと言ってもう一度やりたいという訳ではありませんが、来年度は丑久保親睦家族委員長のもとで副委員長をやらせていただきますので、本年度出来なかった分一生懸命委員長を支えて頑張り、この不完全燃焼の気持ちを吹き飛ばしたいと思っています。

一年間ありがとうございました。

出席奨励委員会 委員長 松本猛

出席奨励委員長を仰せ付かってもう1年が経とうとしております。クラブの出席率向上が、会員の親睦と友情を深める第一歩だということを目指して今年1年間やって参りました。だらしない委員長で、実際は、委員の方におんぶに抱っこでした。委員の方々に大変感謝しております。

今年の2月からは、新型コロナウイルス騒ぎで、3月以降、例会が休会となる事態となり、満足のいく1年間ではありませんでした。今後も、新型コロナウイルスのワクチンができないと、変則的な例会となってしまうのかなと懸念されます。

皆さんの健康が、ロータリー活動の基本となると思いますので、健康維持に留意して今後も活躍してほしいと思います。

公共イメージ委員会

公共イメージ委員会 委員長 倉持成一郎

公共イメージ委員会は、一般の人々にロータリーについての情報を提供しクラブの奉仕プロジェクトと奉仕活動を推進する計画を立て、実施する事です。

「ロータリークラブは、一般の人々に、どんな団体なのか良く認知・理解されていないのではないか？」との川野会長の熱い真っすぐな思いを受け止め、今年度公共

イメージ委員会では委員会炉辺を行い、以下の項目を掲げ、地域貢献・奉仕活動を広く発信し、活動に賛同・理解して頂けるような公共イメージ委員会の活動を行い、新聞報道等を通して、少しでも多く的一般の人々やロータリアンにロータリークラブ（行田さくらRC）のブランド力を高めたつもりでおります。（*委員会炉辺=2019/6月、魚豊にて熊谷記者クラブの方々、と五十幡会員を招いて）

***クビアカツヤカミキリ駆除活動（クラブのさくら植樹エリア（武蔵水路等））**（クビアカツヤカミキリの駆除の様子の写真が「ロータリーの友」に掲載）

***9月担当例会（朝日新聞北埼玉支局・坂井俊彦記者による卓話）**

***熊谷特別支援学校へタブレット贈呈**

***さくら植樹（酒巻導水路）**

***行田市へ新型コロナウイルス対策として寄付（防護服460枚・靴カバー850枚・フェースシールド160枚・ゴーグル370個）**

※以上の活動項目は、いずれも新聞紙面、行田ケーブルテレビ等にて報道されています。

※今年度は新型コロナウイルスの影響でロータリー奉仕活動期間が約半分なのは残念でしたが、行田市への寄付行為や、クビアカツヤカミキリ駆除活動等は、会長の英断とクラブ会員の協力と新聞報道等とで、我がクラブのブランド力の向上に貢献できたのではないかと思います。

最後に、RID2570地区あるいは、地域一般の人々（行田市民）にどの位ロータリークラブが認知・理解されているのか、大変なこととは承知していますが、アンケート調査をしてみるのも一考かなと、私、個人的に感じています。

クラブ会報委員会 委員長 松岡由浩

まずは、一年間会員皆様にご協力いただき、深く感謝申し上げます。

振り返れば、入会半年で何も分からず委員会メンバーに教わりながらのスタートでしたが、回を重ねるごとにクラブ会報の持つ意味合いや、携わることの重要性を感じる事が出来ました。

さて、委員長方針と照らし合わせますと、紙面は微々たるアレンジですが、見やすい・読みやすいよう工夫をさせていただきました。SNS等の活用は不十分でした。この点は個人的に発信出来る部分ですので、年度

が変わっても課題として取り組んでいきたいと思いません。

最後に、ローテーションで週報製作にご協力いただいた梁瀬副委員長、渡辺委員、毎回貴重なスナップを撮ってくださった神田委員、そして最初の炉辺で「頑張れよ！」と応援して下さっていた時田直前会長、裏方で支えてくださった事務局の田口さん、その他メンバーの方々に心より感謝いたします。

ロータリー雑誌委員会 委員長 渡辺昭孝

本年度ロータリー雑誌委員会は、宮本伸子副委員長、戸ヶ崎直司委員、横川福治委員、松本健一委員の皆様のご協力の下に、毎月配布される「ロータリーの友」の記事の中から、「今月の読みどころ」として、面白い記事や注目すべき記事を紹介して参りました。時間的な制約などから、例会での発表ができず、要旨の配布のみの月もありましたが、委員会の皆様の持ち回りにより、それぞれ個性的な切り口でのご紹介ができたのではないかと思います。「ロータリーの友」を身近に感じていただけるきっかけとなっていれば幸いです。

会員増強委員会

会員増強委員会 委員長 大谷文孝

川野年度の増強の目標である5名増を達成できず、大変残念に思います。

7月・林会員 12月・関根会員が入会し、残りの期間で何とか5名にと思っていたのですが、コロナウイルスの影響で2月以降、社会活動・経済活動・ロータリー活動の停滞を余儀なくされ今年度は2名の増強で終わることとなりました。

具体的には、今年度の前半に炉辺を開催し、候補者をピックアップして、アプローチしていきました。

何人かは入会の直前まで話が進んだ方もおりましたが、会費の問題やもう少し時期を待っていただきたいなどで入会が叶わず、大変残念に思います。

今後、引き続き候補者には、お声がけをしていこうと思っております。

委員長としての力不足でしたが、会員の皆様のご協力と委員会メンバーのご協力に感謝申し上げます。

奉仕プロジェクト委員会

職業奉仕委員会 委員長 神田日出雄

職業奉仕は、ロータリアンの行動規範であり、ロータ

リアン個々の職業倫理向上を目的としなければならぬとあります。

今回は、昨年11月27日に企業研修「盆栽体験・浦和競馬場見学」というテーマにて、盆栽政策の実習並びに大宮盆栽美術館にて見学セミナーを行い、その後浦和競馬場向かい、施設の説明や馬券の購入方法などをレクチャーしてもらい、楽しい1日を過ごすことができました。

この日の経験を生かし、日々の仕事を通し、世の中に貢献する奉仕の心が育ちました。

今でも作った盆栽に水やりを忘れず、イキイキ元気に育てています。

さくら文化・環境委員会 委員長 田中利幸

我々委員会は副委員長の三島会員、ほとんど学者の橋本会員、市との橋渡しのできる梁瀬会員と羽鳥会員の強力なメンバーで発進しました。しかし、ほとんどの人が予測していなかった時代の洗礼ともいえる新型コロナウイルスの蔓延による停滞期が熱血川野会長の年度を直撃しました。しかし、ある意味川野年度で良かったのかもしれない。彼なら耐えられるし、復活も可能だからです。

さて、今年度はクビアカツヤカミキリ対策例会を年度の前半（川内鴻輝氏とフィアンセの友情参加で、プレス関係に取材を受けた）と後半予定（天州寺で橋本委員の卓話で桜を学んだ後有志による駆除作業）を挟み実行し『クビアカ撲滅の思いを世間にアピールすること』が川野会長に感化された我々委員会の強い思いでした。

それらの活動が功を奏したのか、最近クビアカツヤカミキリ関係のニュースが様々な新聞に取り上げられるようになりました。

恒例のさくら植樹も市との調整が難航する中、4月2日（木）コロナの渦中に於いて、三島会員のお骨折りにより長野中学校脇酒巻導水路に植樹を無事挙げる事ができました。一年間過ぎてみれば、多くの会員の皆様のご理解とご協力に支えて頂き、所期の目標を達成できて本当にありがたい年度でした。

ロータリー財団・米山委員会

ロータリー財団委員会 委員長 半田太

当クラブは、会費の徴収時に財団寄付金として1万円を上乗せしていますので、全会員に財団に寄付して頂いています。

他クラブは会員に対して財団の寄付のお願いをしていますが、当クラブはその必要がありません。なので、財団委員長の寄付集めという点においては楽です。

例会としては、申請した財団補助金を使っての熊谷支援学校へのタブレットの贈呈を行いました。

後半はコロナウィルスの影響で川野会長のたくさんのアイデアの詰まった例会もなくなりました。そんな中でもめげずに色々会員のため、地域のためにより多くのアイデアを考えて頂いた川野会長に感謝とねぎらいの言葉を伝え、財団の報告とさせていただきます。

川野会長たいへんな1年間、お疲れ様でした。

クラブ戦略特別委員会

クラブ戦略特別 委員長 長谷川博

本年度のクラブテーマ「因縁果報」を踏まえ、次年度以降の中長期を見据えた事業計画を考えました。

五年後行田さくら RC は 50 周年を迎えますが、その年に向けて今何をやるかを考えました。

その①は次年度のタイ、チェンマイ市において植樹を計画しておりますが、この事業を親睦から国際奉仕へと、現地 RC との打ち合わせによりグローバル補助金などロータリー財団委員会と協力し、深い取り組みを考える、等考えております。

その② ここ数年来クビアカツヤカミキリの被害が拡散しておりますが、行田さくら RC としては行政、マスコミ等巻き込んだ対策を立案し、実施できればと考えます。

クラブ友好交流特別委員会

クラブ友好交流特別 委員長 矢澤大和

今年の「日本さくらロータリー会」は、京都さくら RC のホストで、2020 年 5 月 23 日（土）14:00 から臨濟宗 建仁寺派 高台寺 利生堂にて開催。東京小金井、行田、水戸、いわき、京都の各クラブ会長のご挨拶から合同例会が和やかなうちに開会。記念撮影の後、高台寺文化ホールに移動。アトラクションのアンドロイド観音「マインダー」の般若心経や法話を聴く。予定の 30 分は直ぐに経ってしまい、後ろ髪惹かれる思いと懇親会への期待と複雑な心境だった。懇親会は、京懐石で有名なあ的美濃吉本店 竹茂楼。因みに美濃吉の佐竹力総社長は、RID2650 の本年度ガバナーである。料理とお酒で目と口と心を満たした次は、京都ならではの二次会。内容は、伏せておきましょう。翌日のエクスカージョン、京都御所 迎賓館の見学。日本の伝統技能の粋を集めた最高のおもてなしの場である。

と言うような計画を京都さくら RC で企画していた

いただきましたが、新型コロナウイルスの感染防止の観点から中止となりました。誠に残念。来年は、いわき桜 RC のホストで開催されます。乞うご期待。

持回りのさくら植樹事業は、京都市下京区役所前に「十月桜」を植樹との報告もいただいております。

IM 実行委員会

IM 実行委員会 委員長 阿部秀二郎

今回の IM は、新型コロナ感染の拡大の初期段階での開催ということになりました。日程が一週間遅れていれば、開催は不可能だったと思います。

このような特殊な状況のもとにありながら、新井ガバナー補佐、川野会長をはじめとした IM 実行委員会の各メンバーが、それぞれにリーダーシップを発揮しつつ当初の企画内容を予定通り実現することができました。記念講演ではプロランナーの川口優輝選手に「マラソンキャラバンと地域貢献の取り組み」について熱弁を振るっていただき、「スポーツと奉仕活動」についての多くの教訓を教授していただきました。その意味でロータリークラブの IM にふさわしい企画内容だったし、参加したロータリアンの「奉仕」についての視野を広げる機会になったと思います。

また対外的にも行田市長をはじめとした来賓の皆様やマスコミ関係者にもロータリー活動の一端を見ていただき、公共イメージの向上につなげることができました。

改めて、会員の皆さんには IM 実行委員会に参加し協力していただいたことに御礼申し上げます。